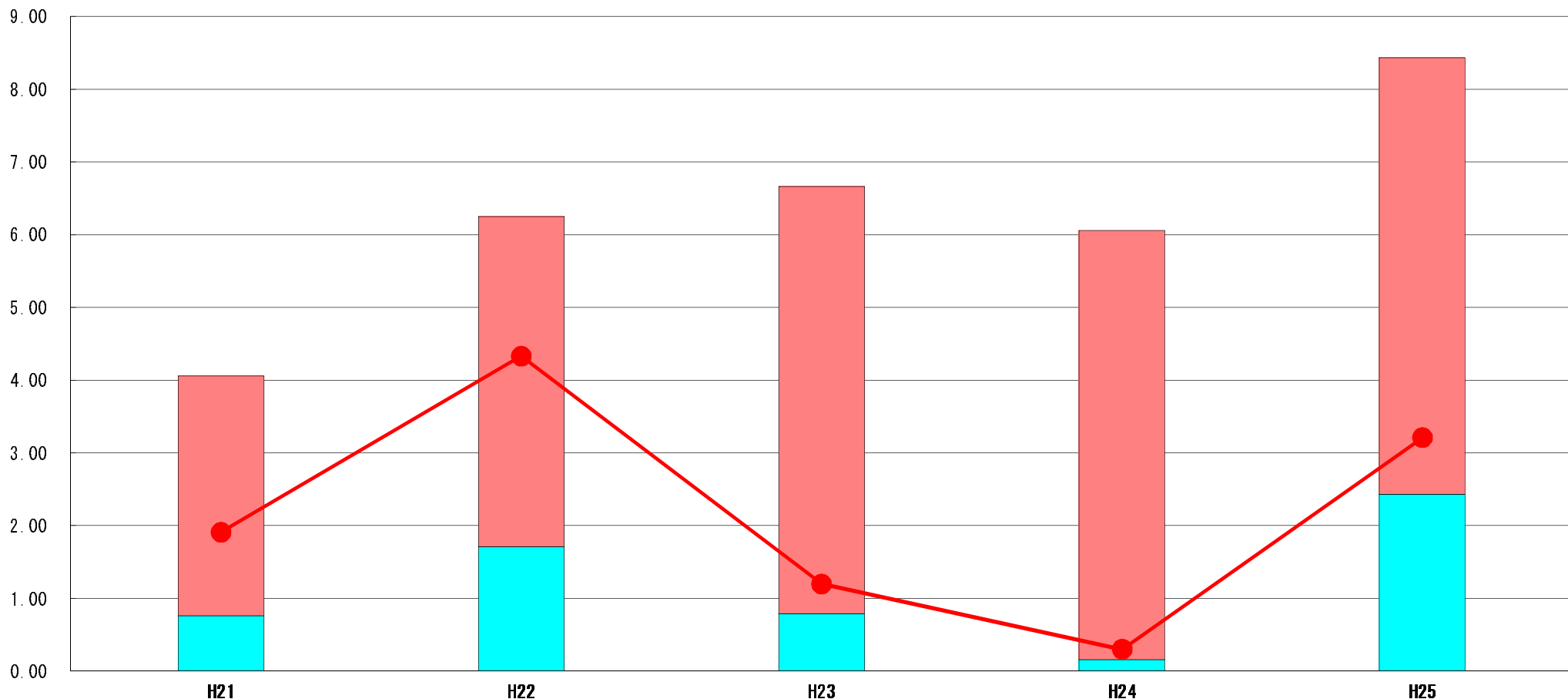


(5) 実質収支比率等に係る経年分析（都道府県）

平成25年度

奈良県

標準財政規模比（%）



標準財政規模比（%）

区分	年度	H21	H22	H23	H24	H25
■ 財政調整基金残高		3.30	4.54	5.87	5.90	6.00
■ 実質収支額		0.76	1.71	0.79	0.16	2.43
●— 実質単年度収支		1.91	4.33	1.20	0.30	3.21

分析欄

実質収支額は、平成22年度までは臨時財政対策債を含めた実質的な地方交付税などの増などにより増加傾向であったが、平成23年度に県税などの主要な一般財源が減少したことにより、減少に転じ、平成24年度においても臨時財政対策債を含めた実質的な地方交付税が減少したことなどにより、引き続き減少した。平成25年度は、県税及び地方譲与税などの歳入の増加や、給与減額措置及び退職手当の減などにより人件費が減少し、実質収支額は再び増加に転じており、単年度実質収支は平成20年から連続して黒字を確保している。

財政調整基金残高は、過去5年間に於いて、平成24年度に1度（10億円）取り崩しているのみであり、増加傾向にある。今後も引き続き黒字確保のため、各般の取り組みを進める。